

競技及び来訪者の概要について

信州の木活用課

1. 日本伐木チャンピオンシップ

チェーンソーを用いた林業技術及び安全作業意識の向上・林業の社会的地位の向上などを目的とし、今年で5回目の開催。各クラスの優勝者等は2024年9月に開催される世界大会（オーストリア）に日本代表選手として出場。



※県内事業者から2名が世界大会に出場

開催概要

日時等：令和6年（2024年）6月1日（土）～2日（日） 青森県青森市

主催：日本伐木チャンピオンシップ実行委員会

結果（抜粋）

クラス	参加人数	世界大会出場者
プロフェッショナル	60人	1位 高山亮介（(有)矢守産業・長野県（飯田市）） 2位 横山大蔵（下仁田町森林組合・群馬県） 3位 杉本和也（岐阜県立森林文化アカデミー・岐阜県）
ジュニア	10人	1位 山岡空（(有)矢守産業・長野県（飯田市））

高山氏は前回大会（2022）もジュニアクラスで優勝し、世界大会に出場

2. 日本ツリークライミングチャンピオンシップ

樹上での作業技能及び安全性を競うことで、業界全体のスキル向上、自然環境への理解と尊重を広げることを目的とし、今年で12回目の開催。優勝者は2024年10月に開催される世界大会（アメリカ）に日本代表選手として出場。



※県内事業者から1名が世界大会に出場

開催概要

日時等：令和6年（2024年）4月19日（金）～21日（日） 三重県度会町

主催：JAA（ジャパン・アーボリスト®・アソシエーション）

結果（抜粋）

参加人数	世界大会出場者
14人	1位 矢澤貴司（(有)矢守産業・長野県（飯田市））

矢澤氏は前回大会（2022）も優勝し、世界大会へ出場